

全国ガス事業者の取り組み

ガス警報器白書2020



ガス警報器工業会

目次

警報器特集 「設置が当たり前」の文化構築へ

- 地道な提案継続で成果－普及率のさらなる向上へ **P 2**
- 警報器出荷台数
都市ガス、LPともに減少 **P 3**
- 設置の意義をさらに周知－高橋良典会長に聞く **P 4**
- 新規ガス小売事業者に聞く
ガス警報器普及の取り組み **P 5**

都市ガス警報器調査 **P 6**

警報器普及の取り組み **P 10**



ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)®

警報器特集



「設置が当たり前」の文化構築へ

ガス漏えいによる消費段階での着火・爆発事故などを防ぐには、家庭用、業務用ガス警報器の設置が欠かせない。そこで本特集では、ガス警報器の普及率アップに取り組む山形ガスの活動事例と、ガス警報器工業会の高橋良典会長へのインタビュー、最近のガス警報器の出荷・製品開発動向を紹介する。

地道な提案継続で成果

山形ガス 普及率のさらなる向上へ

山形ガスのガス警報器の普及率は2020年3月末現在67・3%と都市ガス業界の平均40%よりかなり高い。あらゆる業務機会を通じて、既存の警報器の更新や、新規設置の提案を進めている。分譲マンション向けには管理会社などにガス警報器の有効性を説明している。こうした地道な取り組みが、高い普及率につながっているようだ。今後は23年末に普及率70%（取り付け台数1万3000台）を見込む。

この警報機能単体のタイプのほか、一酸化炭素（CO）の漏えい検知機能が加わった2センサタイプ、火災警報機能が追加された3センサタイプの3種類が販売されている。多くの都市ガス事業者では、2センサタイプ、3センサタイプの販売比率が高まっている。山形ガスも2センサタイプが全体の約80%、3センサタイプが全体の約10%を占める。

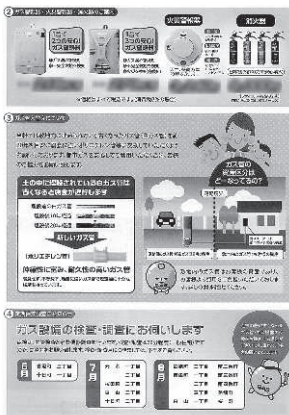
ガス警報器の使用期限は5年間だ。山形ガス管内の設置台数（20年3月末）は1万2775台で、年間約2000台（都市ガス7割、LPガス3割）が使用期限を迎える。この需要家をリストアップし、期限切れ前に更新案内の往復はがきを送り、交換作業の希望日を選択してもらおう。返信の連絡がない場合は、直接需要家を訪問し、改めてガス警報器の有効性を説明する。

さらにガス漏れ+CO検知の2センサタイプの有効性を説明することも多い。ファンヒーターなどの連続使用で、換気が不足している場合にも警報する機能などがあると説明する。また、屋外（隣家や階下）からのガス流入があった際にも警報で知らせてくれる、といった話は需要家に理解されやすいという。

過去には、ガス警報器が重大事故を未然に防いだ事例もある。数年前に山形ガスのガス需要家の台所で、ヒューズガス栓のゴムホースとの接続部分が発熱していたため、微量のガスが漏えいし、警報が鳴ったことがあった。ガス警報器がガス漏えいを確実に検知し、重大事故を防いだ。分譲マンションの場合は、各戸に警報器をPRするよりも、管理会社や組合の理事長など、建物全体のまとめ役に話をしている。ガス警報器の更新を迎える1年前に提案し見積もりを提出する。ガス警報器の機能や役に立った事例などを説明し、理事会や総会で議題にしてもらっている。

同社の家庭用営業担当者12人。日常業務の中で、需要家にガス機器の使い勝手などを聞いて回る巡回営業や定期保安巡回、開栓・閉栓などに携わっている。ガス警報器を勧めるタイミングは、主に定期保安巡回、開栓時が多い。

需要家に機能を説明
ガス警報器は、ガス漏



「山形ガスだより」ではガス警報器の製品案内も掲載

「山形ガスだより」では、ガス警報器の製品案内も掲載している。また、ガス警報器の設置や更新の案内も掲載している。また、ガス警報器の設置や更新の案内も掲載している。

また、ガス警報器の設置や更新の案内も掲載している。また、ガス警報器の設置や更新の案内も掲載している。

警報器出荷台数

都市ガス、LPともにも減少

多いという。このため、賃貸住宅で開栓作業を行う際、期限切れのガス警報器があるとあらかじめ分かる場合は、ガス警報器を持参する。設置に同意してもらえば、開栓作業後にすぐにガス警報器を設置する。ガス警報器販売に対して山形ガスからの報奨制度がある。最近の販売実績は好調という。

山形ガスは、協力工事会社との連携により、今後もガス警報器の普及率のさらなる向上を図っていく。この取り組みを通じて、需要家の保安向上とともに、接点強化とサービス向上を進める。

ガス警報器の2019年度の検定台数(出荷台数)は、LPガス用が266万5000台で前年度比1.3%減少、都市ガス用が199万4000万台で15.5%減少した。



今年度のポスターでも継続して5年の交換期限をPRする

過去5年間の推移を見ると、LPガス用と都市ガス用とは対照的な動きになっている。LPガスの全国消費者戸数は5年間で143万戸減少したが、同期間の警報器の減少数は16万1000台にとどまった。LPガスの警報器の普及率が約80%であることから、計算上は114万台程度の減少が想定される。ところが、実際の減少数はその7分の1程度に収まった。LPガス業界ではこれまで、県単位でガス警報器の設置や使用期限を迎える警報器の交換を促すための設置・交換運動「リメイク運動」を展開しており、これらの取

り組みが成果を上げていると見られる。一方、都市ガス用は、全国の家庭用ガスメーター調定数(消費者戸数)が5年間で1226万戸増加しているが、警報器の出荷数は逆に、この間約10万台も減少した。都市ガス用が減少している要因としては、関東圏、関西圏での新規ガス小売事業者の顧客獲得が進んだ中で、需要家への警報器の周知活動をする機会が少なくなり、交換期限(5年)時のフォローや未設置先への提案など、需要家への警報器の周知活動がまだ十分進んでいない

とみられている。

電池式5年タイプ20年度中発売も

これまでのガス警報器は、コンセントが必要なAC電源タイプのみで、設置場所が限られていた。配線を壁に取り付けるため、美観上の課題も指摘されてきた。そこで、東京ガス、大阪ガスはそれぞれ、ガス警報器メーターと電池駆動式の共同開発を進めてきた。2015年4月には電池駆動式の有効期限が3年の製品を開発し、販売を開始した。

AC電源タイプは有効期限が5年となっているため、さらに両社は電池式でも5年の有効期限を実現できる製品の開発を進めている。

東京ガスは電池式ガス・CO警報器(有効期限5年タイプ)の共同評価試験を警報器メーターとともに実施している。「これまでに蓄積した加速試験やフィールド試験などの結果を基に、5年の耐久性に関する総合評価を今年9月に実施する予定」としている。評価結果に問題がなければ、21年以降の採用に向けた検討を進める。

大阪ガスは、「電池式の5年タイプ販売は20年度中にできればと考えている」としている。

ガス警報器とメーター連動の取り組み

業務用厨房でのガスの漏えい着火・爆発事故、

CO中毒事故を防止するため、都市ガス業界、LPガス業界は対応を進めている。こうした中、全国LPガス協会(全LP協)は、既存の業務用マイコンメーター(SB型)とガス警報器を連動させる取り組みを進めている。メーターとガス警報器を配線有線接続することで、厨房内でガス漏れが発生して警報した場合に、連動した屋外のマイコンメーターがガスを遮断するため安全性が向上する。メーターとガス警報器は有線接続が難しい場合、無線接続も可能だ。全LP協は、19年度に全国のLPガス販売事業者向けに、SB型マイコンメーターとガス警報器をどの程度連動できているかを調査した。その結果、全国の対象ガス警報器の約49%が連動できていることが分かった。全LP協は、さらに今年5月にもアンケートを実施し、さらなる取り組みを推進している。この結果を踏まえ、各都道府県のLPガス協会を通じた講習会などにより、連動率のアップを進めていく予定だ。

設置の意義をさらに周知

ガス警報器
工業会
高橋良典会長に聞く

—都市ガス小売り全面
自由化から3年が経過
し、ガス警報器普及率向
上への取り組みをどうみ
ているか。

さまざまな新規ガス小
売事業者が参入し、少な
からず都市ガス会社のコ
スト意識が変わってきて
いる点は感じていますが、
保安への取り組みに関す
る部分に緩みはないと承
知している。

警報器に関しても同様
であるが、都市ガス業界
では、エンドユーザーに
警報器を勧める機会が
減っているとも聞してい
る。都市ガス消費世帯数
が増加している中で都市
ガス警報器の検定台数が
減っている点にどのよう
な相関があるのかが気に
なっている。また、事業
者間で取り組み姿勢に大
きな違いがある。

ガス警報器工業会（G
KK）としては新規参入
者を含めて、警報器の意



義をさらに奏功事例集等
でPRして、普及率向上
のバックアップを図って
いく。

—新規ガス小売事業者
（電力会社など）の保安
への取り組み、ガス警報
器の取り扱いについて要
望は。

新規ガス小売事業者に
は、ガス警報器設置の意
義をさらに周知する必要
性があると認識してい
る。これまでのガス小売
り自由化は、主に供給者
側からの視点（まずはス
イッチすることに注力）
であったが、今後はより
消費者側からの視点、意

度のPR、普及活動方針
取り組み内容は、火災警
報、CO警報も備えた多
機能型を採用する比率を
高めています。

LPガス業界で定着し
ている「ガス警報器リメ
イク運動」は9期目を迎
えた。今期もこの取り組
みをベースに警報器の設
置促進、期限切れ警報器
の撲滅に努める。

また、消費者に起因す
るガス事故は相変わらず
多い。昨年からは業務用
ユーザー先のガス警報
器とガスメーターの連動
促進が、全国LPガス協
会を中心にLPガス業界
では広まっていることか
ら、それらの活動にも連
携をしながら注力した
い。

—GKKの2020年

促進を図る。特に小売り
全面自由化から生じてい
る課題について、関係団
体と相談しながら工業会
として、何をすればいい
のか把握し、活動をして
いきたい。

—各都市ガス事業者で
は、火災CO検知機能付
きのガス警報器の設置比
率が高まっている。効果
をどうみているか。

多重安全の側面から
も、複合型警報器の比率
向上は大変意義のある取
り組みだと考えている。
近年の住宅は気密性が非
常に高いため、換気不足
に陥るとCO中毒事故の
可能性も高くなる。また、
熱や煙よりもCOが早く
発生して被害が拡大して
いる火災も毎年一定の割
合で発生していると聞い
ており、火災CO機能付
きのガス警報器は早期に
火災を検知して、死者を
減らせる可能性もある。

これらは工業会の行動方
針により即したのものも
なっており、大変に意義
深い。

—海外へのガス警報器普
及の取り組みは。

ジャパン品質を世界に
輸出したい。そのために
経済産業省、総務省消防
庁および関係団体など官
民一体となった取り組み
が必須である。特に東南
アジアや中国では一般家
庭でのガス機器使用が進
むとともにガス事故は増
加していると聞いている。
視野を世界に向け、
世界中からガス事故をな
くす取り組みに参加して
いきたい。

ガス警報器は「付けて
いて当たり前」の文化を
構築する目標を掲げてお
り、GKKの事業推進に
対し指導をお願いした
い。

新規ガス小売事業者に聞く

ガス警報器普及の取り組み

ガスエネルギー新聞はこのほど、新規ガス小売事業者14社に保安対策とガス警報器の取り扱いを聞くアンケートを実施した。

関西電力、九州電力、中部電力ミライズ、CDエナジーダイレクト、びわ湖ブルーエナジー、JXTGエネルギーの6社から回答を得た。

関西電力は、「関電ガス」の販売から保安、機器の修理・買い替えまで、顧客をサポートする関電ガスサポートを中心に保安活動を展開。ガス警報器の推奨は、提携店の関電ガスサポートショップがさまざまな業務機会を通じて行う。

中部電力は同社から分社化した販売事業会社の中部電力ミライズが、ガス保安業務を実施。ガス警報器の設置提案は、開栓時調査や定期保安調査などの接点機会を通じて行う。警報器の有効期限

管理を行い、有効期限の満期を迎える需要家へ取り換えを提案している。

九州電力は、ガス警報器の販売を提携店が、九電本体はリースを扱う。需要家へ案内チラシやハガキを送付。開栓作業時や消費機器調査時にガス警報器の有効期限が切れていれば、九電への連絡を促すとともに設置を推奨している。

JXTGエネルギーは、「需要家の保安を万全とするため、24時間対応できる体制を整えている」としている。ガス警報器は現状取り扱っていないが、問い合わせがあれば市販品の情報を提供し、購入を勧めている。

大津市から都市ガス小売事業を引き継いだびわ湖ブルーエナジーのガス警報器の販売・提案活動は、主に定期保安業務委託先が行っている。同業者が19年度に販売した

ガス警報器は859台、20年度の目標は2000台としている。

CDエナジーダイレクトは、自社と保安業務の委託事業者でガス保安に取り組んでいる。ガス警報器はリース方式で、設置を推奨している。



ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)®

【都市ガス警報器調査】

※ガス警報器の普及率は、ガス警報器取り付け台数を調定件数で割った数値。CO検知機能付きと火報・CO検知機能付きの台数は、ガス警報器全体の内数。業務用換気警報器の普及率は、取り付け台数を業務用厨房機器等の設置対象需要家数で割った数値。

ガスエネルギー新聞は、全国200の既存都市ガス事業者を対象に、ガス警報器の取り付け台数や普及率などを聞くアンケートを2020年2月に実施し、170事業者から回答を得た。回答事業者のガス警報器普及率の平均値は36.2%、普及率が70%以上の事業者は18事業者だった。また、業務用換気警報器普及率の全事業者の平均値は53.7%、普及率が70%以上の事業者は77事業者だった。

事業者名	ガス警報器 取付台数	普及率 (%)	前年度比 の増減 (ポイント)	CO検知 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率(%)	火報・CO 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率(%)	業務用換気 警報器 取付台数	業務用換気 警報器 普及率(%)
東京ガス	2,301,726	30.9	-1.1	1,346,489	58.5	538,625	23.4	162,755	98.4
大阪ガス	2,587,598	49.2	-0.6	1,732,977	67.0	840,324	32.5	146,741	98.6
東邦ガス	—	—	—	—	—	—	—	30,681	94.7
西部ガス	429,248	47.9	1.4	124,553	29.0	246,893	57.5	10,147	96.6
京葉ガス	200,632	23.1	-0.4	104,272	52.0	74,913	37.3	6,891	92.3
北海道ガス	187,478	38.3	-2.1	149,386	79.7	31,588	16.8	3,734	87.3
広島ガス	114,447	37.2	7.0	105,618	92.3	6,348	5.6	5,485	94.6
仙台市	125,893	47.1	0.2	82,321	65.4	26,062	20.7	4,443	86.6
北陸ガス	133,968	37.3	-0.9	6,029	4.5	127,672	95.3	3,038	93.9
静岡ガス	221,363	75.9	-0.6	18,245	8.2	152,674	69.0	41	0.6
四国ガス	126,329	54.8	1.2	93,389	73.9	8,839	7.0	4,691	72.0
東部ガス	63,379	32.8	-0.3	20,789	32.8	30,596	48.3	1,050	34.0
サーラエナジー	155,395	75.6	0.4	7,433	4.8	69,162	44.5	2,962	86.9
武州ガス	79,462	35.9	-1.0	17,750	22.3	26,034	32.8	926	38.6
山口合同ガス	135,171	85.6	-0.2	109,908	81.3	23,766	17.6	2,727	81.4
大多喜ガス	49,897	30.5	0.1	13,557	27.2	36,205	72.5	836	93.6
日本ガス	39,086	32.3	0.2	8,332	21.3	30,592	78.3	1,287	91.2
岡山ガス	50,807	42.0	-1.2	27,624	54.4	19,632	38.6	2,221	98.1
東彩ガス	76,178	42.1	3.4	26,795	35.1	47,800	62.7	11	0.3
釧路ガス	22,992	37.8	-0.2	14,400	62.6	1,313	5.7	7	0.0
旭川ガス	35,101	31.4	0.8	26,244	74.8	4,444	12.7	9	3.1
滝川ガス	4,875	45.4	2.4	0	0.0	0	0.0	38	4.4
美唄ガス	3,281	96.8	-4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
岩見沢ガス	1,598	62.2	-0.2	11	0.7	10	0.6	7	2.0
帯広ガス	7,732	31.3	-0.8	1,795	23.2	241	3.1	36	2.2
苫小牧ガス	6,736	31.5	5.0	4,531	67.3	274	4.1	0	0.0
室蘭ガス	5,119	17.9	-2.5	3,454	67.4	32	0.6	26	0.5
長万部町	655	56.5	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
青森ガス	7,898	47.7	-16.7	11	0.1	22	0.3	2	0.5
五所川原ガス	395	27.4	0.8	0	0.0	0	0.0	3	1.1
弘前ガス	7,203	41.2	0.3	0	0.0	5,402	74.9	128	12.3
十和田ガス	3,435	90.8	-0.3	0	0.0	76	2.2	18	100.0
八戸ガス	10,881	73.0	0.3	290	2.7	1,198	11.0	0	0.0
黒石ガス	3,093	89.4	0.2	0	0.0	0	0.0	3	3.0
盛岡ガス	23,499	60.7	-3.2	0	0.0	249	1.1	930	96.9
花巻ガス	1,211	37.9	-6.7	7	0.6	72	6.0	65	100.0
釜石ガス	4,651	65.0	1.0	2,112	45.0	0	0.0	15	5.0
東部液化石油 のしろエネルギーサービス	154	37.0	-2.3	154	100.0	0	0.0	3	60.0
男鹿市	1,300	43.6	-1.6	15	0.0	102	0.0	15	100.0
由利本荘市	3,560	37.0	1.4	0	0.0	102	2.8	20	66.7
酒田天然ガス	2,095	27.0	-1.3	0	—	2,095	100.0	0	0.0
鶴岡ガス	6,278	58.1	0.4	697	11.1	2,975	47.4	37	27.2
寒河江ガス	8,434	56.4	-0.1	1	0.0	6,947	82.4	218	62.1
寒河江ガス	496	64.4	-1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
山形ガス	12,605	67.0	1.2	10,688	84.8	1,463	11.6	85	11.4
庄内中部ガス	1,795	35.4	1.3	518	28.9	1,033	57.5	5	7.8
庄内町	488	8.0	-0.7	2	0.4	176	36.1	17	20.5
気仙沼市	1,629	60.2	0.0	1,475	90.5	36	2.2	1	0.0
古川ガス	2,665	59.3	9.4	0	0.0	1,836	68.8	6	3.5
石巻ガス	7,813	70.9	0.0	2,925	37.4	1,838	23.5	135	85.4
塩釜ガス	5,888	59.2	5.9	3,131	53.1	2,536	43.0	42	77.7

【都市ガス警報器調査】

事業者名	ガス警報器 取付台数	普及率 (%)	前年度比 の増減 (ポイント)	CO検知 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率(%)	火報・CO 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率(%)	業務用換気 警報器 取付台数	業務用換気 警報器 普及率(%)
福島ガス	9,022	24.8	-1.4	0	0.0	1,431	15.8	487	41.3
若松ガス	2,037	14.3	-0.7	334	16.4	1,552	76.2	160	9.0
東北ガス	1,176	31.6	-3.4	0	0.0	469	39.8	70	61.9
常磐共同ガス	9,859	70.1	0.5	82	0.8	9,545	96.8	72	30.3
新発田ガス	1,974	5.4	-0.1	0	0.0	1,927	97.6	60	11.3
越後天然ガス	7,945	23.3	-0.5	0	0.0	7,368	92.7	509	100.0
蒲原ガス	6,337	20.1	-1.3	5	0.1	6,285	99.1	334	100.0
見附市	224	1.8	-0.1	0	0.0	195	87.1	0	0.0
小千谷市	4,562	43.7	—	—	—	—	—	—	—
魚沼市	2,304	29.7	-1.2	0	0.0	2,044	88.7	0	0.0
上越市	2,259	4.8	2.7	76	3.4	1,656	73.3	485	98.4
糸魚川市	410	3.0	1.1	74	18.0	0	0.0	115	100.0
妙高市	—	—	—	—	—	—	—	155	100.0
白根ガス	1,755	6.6	0.0	0	—	1,755	100.0	408	100.0
栄ガス消費生 活協同組合	14	0.4	0.0	0	0.0	14	100.0	0	0.0
佐渡ガス	1,187	84.0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
栃木ガス	440	16.2	-1.4	0	0.0	339	77.0	0	0.0
北日本ガス	15,701	46.6	0.8	126	0.8	623	4.0	12	0.8
足利ガス	4,013	27.8	0.0	2	0.0	3,880	96.7	225	59.4
佐野ガス	933	12.9	-0.1	52	5.5	134	14.3	118	100.0
渋川ガス	390	16.9	-0.2	0	0.0	93	23.8	0	0.0
桐生ガス	1,943	8.4	0.6	100	5.1	1,015	52.2	515	100.0
館林ガス	1,974	27.5	—	0	0.0	778	39.4	34	64.2
伊勢崎ガス	2,178	19.4	-1.3	1,191	54.7	228	10.5	171	91.9
太田都市ガス	341	3.2	0.2	4	1.2	0	0.0	0	0.0
本庄ガス	373	3.0	0.0	0	0.0	216	58.0	340	99.7
坂戸ガス	3,878	11.9	-0.2	1,845	47.6	1,953	50.4	292	97.0
入間ガス	1,958	10.7	-0.6	1,432	73.1	490	25.0	88	100.0
鷲宮ガス	1,323	13.5	0.1	0	0.0	1,280	96.7	24	44.4
日高都市ガス	1,361	20.4	-3.4	115	8.4	1,069	78.5	17	100.0
武蔵野ガス	192	3.9	0.7	8	4.1	4	2.0	7	4.7
西武ガス	1,636	14.8	-0.7	920	56.2	611	37.4	45	32.4
松栄ガス	1,182	18.8	0.4	95	8.0	170	14.3	61	95.0
大東ガス	19,338	17.7	-0.7	15,546	80.3	414	2.1	114	14.8
伊奈都市ガス	186	14.8	-0.8	14	7.5	170	91.4	8	100.0
堀川産業	226	2.0	1.3	0	0.0	0	0.0	103	21.0
フジオックス	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
角栄ガス	7,380	42.9	0.5	774	10.5	4,240	57.5	74	75.5
野田ガス	2,201	10.6	0.0	15	0.6	339	15.4	149	100.0
銚子ガス	226	12.2	-1.0	0	0.0	6	2.7	22	43.0
東金市	186	1.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
大網白里市	440	3.7	0.0	10	2.3	15	3.4	0	0.0
白子町	534	18.3	0.1	162	30.3	372	69.7	0	0.0
習志野市	12,173	16.6	0.2	2,611	21.4	3,272	26.9	—	—
東日本ガス	15,612	20.0	-3.0	12,817	82.6	10,050	64.0	265	14.0
京和ガス	3,542	6.5	-0.7	867	24.4	307	17.3	365	95.0
ニチガス	4,573	1.7	-2.5	1,945	42.5	630	13.8	699	15.3
昭島ガス	4,728	15.6	0.0	1,085	22.9	150	3.1	297	100.0
青梅ガス	1,227	6.0	-0.2	885	72.1	286	23.3	223	98.0
武陽ガス	2,544	9.1	0.7	174	6.8	523	20.5	234	22.1
長野都市ガス	18,151	20.9	-0.1	594	3.3	14,586	80.3	2,491	97.2
大町ガス	398	30.1	-0.8	0	0.0	0	0.0	19	51.4
上田ガス	11,712	39.2	5.7	35	0.3	11,407	97.4	366	99.9
松本ガス	4,780	21.1	-0.1	3,873	81.0	907	18.9	384	100.0
諏訪ガス	4,732	24.8	1.4	56	1.2	4,517	95.4	56	4.9

【 都市ガス警報器調査 】

事業者名	ガス警報器 取付台数	普及率 (%)	前年度比 の増減 (ポイント)	CO検知 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率(%)	火報・CO 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率(%)	業務用換気 警報器 取付台数	業務用換気 警報器 普及率(%)
信州ガス	2,367	70.8	-0.4	0	0.0	0	0.0	2	-
厚木ガス	17,403	34.9	-1.0	259	1.5	15,182	87.2	697	100.0
秦野ガス	4,907	37.7	0.4	3,875	79.0	1,032	21.0	237	100.0
小田原ガス	14,577	40.3	0.9	11,767	80.7	1,700	11.6	283	99.0
湯河原ガス	433	12.3	1.0	8	1.8	1	0.2	2	2.1
吉田ガス	5,477	78.3	0.0	37	0.7	5,306	96.9	0	0.0
東京ガス山梨	7,002	28.9	-1.0	3,161	45.1	3,838	54.8	820	100.0
熱海ガス	8,554	56.6	-1.6	4,896	57.2	3,003	35.1	174	66.9
伊東ガス	4,335	54.1	-1.5	0	0.0	3,140	72.4	103	100.0
下田ガス	1,419	69.0	-1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
御殿場ガス	2,681	75.6	3.0	179	6.7	329	12.3	129	30.8
島田ガス	3,098	69.8	3.2	2,873	92.7	222	7.1	5	10.8
中遠ガス	7,685	76.8	-0.1	3	0.0	5,336	84.0	0	0.0
袋井ガス	2,473	70.8	0.3	0	0.0	552	22.3	5	16.7
東海ガス	39,431	79.0	-2.0	36,263	92.0	2,825	7.2	154	47.5
犬山ガス	2,332	27.8	-1.9	1,066	45.7	1,266	54.3	127	100.0
津島ガス	1,134	19.6	-2.0	22	1.9	576	50.7	4	26.7
上野都市ガス	5,457	53.8	-0.5	85	1.5	3,902	71.5	53	8.8
名張近鉄ガス	7,442	50.9	-0.5	8	0.1	2,566	34.5	347	90.0
甲賀協同ガス	1,806	90.8	-2.1	0	0.0	0	0.0	2	8.3
大垣ガス	3,385	25.1	-1.6	456	11.7	2,863	84.6	92	41.6
日本海ガス	18,099	29.5	-0.5	0	0.0	16,982	93.8	570	97.1
高岡ガス	4,223	33.8	-0.6	0	0.0	1,254	29.7	103	33.5
金沢市	7,682	12.8	-0.3	0	0.0	2,588	33.7	65	6.5
小松ガス	3,495	37.9	0.1	0	0.0	961	27.5	170	96.0
福井市	6,731	33.5	0.0	1,781	26.4	848	12.6	0	0.0
越前エネライン	1,288	30.0	-	39	3.0	7	0.5	5	13.0
敦賀ガス	916	36.0	5.4	0	0.0	104	11.4	1	1.1
丹後ガス	601	29.4	1.5	0	0.0	499	74.7	2	3.0
福知山都市ガス	649	11.9	2.4	302	46.5	280	43.1	96	75.0
長田野ガスセンター	219	29.5	2.1	0	0.0	168	76.7	36	100.0
大津市	22,256	22.4	-0.5	8,729	39.2	372	1.7	178	5.0
大和ガス	14,518	23.6	0.2	2,201	15.1	2,192	15.0	552	84.9
五条ガス	830	37.1	1.5	23	2.8	790	95.2	5	31.3
桜井ガス	1,806	30.1	0.5	64	3.5	76	4.2	45	100.0
新宮ガス	556	17.3	0.6	0	0.0	510	91.7	71	100.0
大武	1,421	53.3	0.6	73	5.0	600	42.0	0	0.0
河内長野ガス	8,121	38.0	-0.2	4,029	49.6	3,819	47.0	151	100.0
豊岡エネルギー	2,577	35.0	1.2	1,431	55.5	1,080	41.9	303	98.1
篠山都市ガス	475	19.5	0.4	0	0.0	321	67.6	54	94.7
伊丹産業	660	31.2	-1.5	613	92.8	0	0.0	67	100.0
津山ガス	3,331	53.2	3.2	3,015	90.5	275	8.3	3	2.4
水島ガス	8,830	44.8	1.5	728	8.2	7,618	86.3	329	99.7
福山ガス	14,775	34.1	-1.0	332	2.2	14,374	97.3	470	99.0
因の島ガス	1,734	42.7	7.5	0	0.0	772	44.5	10	100.0
米子ガス	4,434	33.0	-0.9	469	10.5	3,302	74.4	24	-
松江市	3,974	31.0	2.0	612	15.4	71	1.7	13	1.2
出雲ガス	3,260	67.1	1.2	0	0.0	3,145	96.5	68	100.0
浜田ガス	3,390	56.4	2.8	0	0.0	3,058	90.2	74	45.9
久留米ガス	5,583	19.2	-1.2	2,457	44.0	291	5.2	326	98.0
大牟田ガス	4,502	44.3	-2.2	3,860	85.7	642	14.3	164	96.5
筑紫ガス	19,795	54.2	-0.8	19,431	98.1	141	0.7	211	94.2
高松ガス	280	14.5	3.3	42	15.0	25	8.9	3	100.0
唐津ガス	2,383	28.9	-0.2	0	0.0	257	10.7	104	99.1
佐賀ガス	2,772	15.5	1.5	2,125	76.7	337	12.2	221	100.0

【 都市ガス警報器調査 】

事業者名	ガス警報器 取付台数	普及率 (%)	前年度比 の増減 (ポイント)	CO検知 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率 (%)	火報・CO 機能付 取付台数	警報器全体 に占める 比率 (%)	業務用換気 警報器 取付台数	業務用換気 警報器 普及率 (%)
伊万里ガス	1,046	26.0	-4.0	480	46.0	558	53.0	55	100.0
鳥栖ガス	4,262	50.5	-1.0	4	0.1	3,972	93.2	81	71.0
エコア	1,434	41.9	0.9	23	1.6	0	0.0	81	100.0
宮崎ガス	30,879	43.3	0.6	30,266	98.0	484	1.6	1,469	90.6
南日本ガス	2,061	16.3	0.4	0	0.0	0	0.0	248	95.0
加治木ガス	272	5.8	-0.1	27	10.0	9	3.3	35	71.4
国分隼人ガス	1,443	73.7	-3.9	537	37.2	906	62.8	18	100.0
出水ガス	709	60.0	-25.1	610	86.0	0	0.0	9	16.6
沖縄ガス	32,880	54.3	-0.7	0	0.0	0	0.0	797	21.0



ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)®

【 警報器普及の取り組み 】

東京ガス

需要家の接点機会を活用し、警報器設置のお勧めをしている。交換期限を迎える需要家には、DMをはじめとしたご案内をすることで普及率向上に努めている。

特に屋内設置の温水機器を所有されている需要家を対象に、ガス・CO警報器の設置による多重安全化を進めており、期間を設定して警報器普及キャンペーン等を実施している。

また、付加価値機能付警報器（熱中症乾燥・常夜灯付）を採用し、積極的に提案することで、さらなる普及拡大を目指している。

大阪ガス

家庭用＝供給エリア内の警報器の普及率は約50%で推移。警報器のさらなる普及拡大に向け、DM送付など有効期限を迎えた警報器の更新率向上や開栓時の新規取り付け促進、定期保安巡回時のお勧めに注力している。

業務用＝業務用ガス厨房機器の使用時におけるCO中毒事故を防止するため、業務機会等を通じて換気励行の安全周知活動を強化するとともに、CO検知機能を有するガス警報器のお勧めなどを行っている。

しかし、換気励行周知を続けても、換気を忘れていたりする需要家は存在することから、業務用換気警報器（COセンサー）の設置が有効と判断し、2009年1月よりCOセンサー無償貸与施策を展開し、現在も無償貸し出しを継続することで、業務用厨房の保安・安全レベルの向上を図っている。

東邦ガス

家庭用＝機器販売時・修理時などにおける警報器の設置提案。有効期限を管理した上で、適切な更新提案。ガス展等のイベントにおける警報器のPR。

業務用＝開栓後の新規設置巡回。更新期限を管理し、期限3月前より更新巡回。

西部ガス

開栓時や法定点検などの接点機会での新規設置の促進。有効期限の2カ月前に事前案内のはがきを送付して、期限切れ取り換えの提案。年に2回、検針時に警報器PRチラシを配布。

京葉ガス

販売促進キャンペーンを実施するほか、開栓、定期保安巡回等の各種業務機会時にPRを行っている。また、開栓のウェブ受付ページに警報器設置希望を尋ねる項目を設けて、開栓と同時に取り付け拡大を図っている。

北海道ガス

各種業務機会（特に開栓作業時）に積極的な設置提案活動を実施。自社リース制度を活用し、新規設置および入れ替えを促進。

広島ガス

有効期限が近づいた（期満）警報器については、需要家あてに期限が近づいている旨の周知はがきを送付して事前案内するとともに、継続設置のご提案を行っている。未設置の需要家には、修理訪問等の接点機会を活用し、設置提案を励行している。他社警報器および期限切れの警報器を取り付けられている需要家へ取り換え推進。

仙台市

更新率向上に向けて有効期限満了前の事前電話連絡による案内を行っている。また、開栓や定期ガス設備点検・メーター交換・保安出勤などの需要家宅を訪問する機会を活用してガス警報器設置・期満交換のお勧めを行っており、特に開栓時に設置されなかった需要家については、開栓2ヵ月後にDMによるフォロー案内を送付し普及率向上に努めている。

北陸ガス

開栓機会を利用したガスショップによる提案および取り付け勧誘。定期保安巡回の機会を利用した提案および取り付け勧誘。検針時のPRチラシ配布。期満需要家に対する事前DM送付等、確実な更新。快適ウォッチのPRを行い、都市ガス警報器を設置していなかった需要家に対し付加価値をアピールすることで普及率向上を目指している。

静岡ガス

快適環境おしらせ機能付き警報器を主力として、取付期限到来時に不成約となっている需要家や開栓時に取り付けてもらえなかった需要家への直接訪問やテレボなどを行っている。

四国ガス

あらゆる訪問機会（開栓、機器販売、故障修理、定期保安検査、顧客巡回等）において、チラシを活用した声かけ運動の徹底を行い警報器設置の重要性をPRしている。満期更新においても同様に、重要性をPRした巡回強化および未更新の需要家へのフォロー、追跡を行い更新率向上に取り組んでいる。

東部ガス

CO検知機能付きの警報器の普及促進を実施。新規設置を目的に、接点業務機会でのCO検知機能の重要性を需要家に伝え、設置提案を実施。満期交換時にガス警報器からCO検知機能付きへのグレードアップの徹底を実施。メーカーとの商品知識、販売トークの勉強会の開催。

サーラエナジー

家庭用の普及率については頭打ちを感じており、キャンペーン等の施策によって維持している状況。複合機能の訴求により安全安心の高度化を推進していきたい。

武州ガス

普及率の向上を第一の目標としている。需要家との最初の接点となる開栓時をはじめ、機器販売や修理時などに設置をお勧めしている。

山口合同ガス

あらゆる業務機会を通じて、未設置や期限切れ更新の需要家に、設置・取り換えの折衝を行っていく。

また、新規設置や更新時には、複合型警報器の設置を勧め、保安レベルの向上・普及率UPに向けて取り組んでいる。

大多喜ガス

あらゆる業務機会において、需要家に周知・提案を行い、普及促進を図っている。

日本ガス

各サービスショップにおいて、「新規取り付け」と「満期取り換え」の2つのカテゴリにおいて目標数値を設定し、毎月の営業活動並びに数値の見える化を行っている。2019年度については獲得件数に対してのインセンティブ制度を設け、営業活動への支援施策として実施した。

警報器取り換えに関する社内の受付事務作業において、一部でRPAを導入することで業務効率化を模索している。

今後、さらなる普及率向上を目指し、警報器取り換えに消極的なユーザーへ対してのフォロー案内等を検討予定。

岡山ガス

開栓時、法定点検時、修理等需要家訪問機会を利用した周知・新規取り付け・取り換え促進を行っている。

東彩ガス

開栓受付の際に、警報器取り付けPRを行っている。社内表彰制度を設け、警報器の設置の向上を行っている。

【 警報器普及の取り組み 】

釧路ガス

定期保安巡回・開栓時など需要家との接点をとらまえて普及を図る。警報器の期限満了時の継続更新を図る。漏えい出動時に警報器未設置の需要家へ設置提案をする。食品衛生責任者養成・実務講習会において、警報器の重要性をPR。

旭川ガス

開栓受付電話にて警報器設置提案の強化。開栓、定期保安点検時、ガスメーター検満などの訪問機会に合わせて新規勧誘・取り換え提案。火報（単機能）取り換えに合わせて、火報・CO検知機能付きガス漏れ警報器の新規設置提案。

集合住宅オーナーに対する設置提案。期限切れを迎える需要家に対しDMと電話を活用し確実な取り換え案内を実施。更新率の高いリース警報器を中心に提案。

滝川ガス

開栓時に警報器設置のお願いをする。

美唄ガス

対策方針＝今後業務用換気警報器の普及促進を進めていきたいと考えている。

対策状況＝ガス警報器については、期限管理を行い、計画的に取り換えを実施している。

岩見沢ガス

業務機会の活用で、主に新築物件への普及強化。

帯広ガス

開栓時、機器修理時にPR。リース品を単体型から複合型へ切り替え。業務用需要家へモデルケースとして換気警報器を設置。

苫小牧ガス

ガス開栓時のリース継続・取り付け促進およびガス警報器リース交換期限による巡回取り換えの推進、展示会等のイベントにて集中ブース（体験等）の設置をしている。

室蘭ガス

交換期限前にDMを郵送。交換期限を過ぎた需要家に対してもDMを郵送している。

長万部町

定期的な広報掲載および法定点検時における普及促進。

青森ガス

開栓時および定期保安調査等の需要家接点機会を通じ、更新・新規取り付けをお願いしている。

五所川原ガス

開栓・定期保安調査等の需要家と対面時に取り付けをお願いしている。

弘前ガス

チラシでの周知。

十和田ガス

供給開始時点検や定保の機会に、既存警報器の有効期限を確認し交換をお願いしている。また、新規需要家には機器接続の時点で警報器設置をお願いしている。

八戸ガス

安全周知チラシやパンフレットなどを利用したPR実施や需要家へのガス使用開始時、器具修理等の訪問等の業務機会に未設置の需要家へPRを行っている。

黒石ガス

ガス漏れ警報器は、有効期限管理のため原則としてリースで提供している。また、ガスメーターとケーブルで連結する連動遮断システムを需要家に勧めている。ただし、業務用換気警報器の普及が課題となっている。

盛岡ガス

開栓・定保等の業務機会の他、有効期限を迎える需要家にお知らせはがきを送付している。

花巻ガス

ガス漏れ単体式警報器のほか、複合型警報器や住宅用消火器とのセットリースを用意する等、需要家の多様なニーズに沿えるような商品を準備してガス漏れ警報器の普及を促進している。

釜石ガス

期限管理を徹底し、不在需要家への期限切れ放置警報器の台数を少なくする。受付票に警報器期限切れの表記をし、あらゆる業務機会での交換を実行している。

東部液化石油

消費機器調査および業務機会を通じ、警報器普及促進。

男鹿市

定保時、ガス展等様々な業務機会にてPR。

由利本荘市

あらゆる業務機会を通じて普及の促進につとめている。

酒田天然ガス

警報器を設置していると機器購入時に特別割引が適用になる。社員個人の年間販売台数に対しての表彰制度を導入して普及推進している。

鶴岡ガス

営業日以外の土日・祝日に巡回日を設け、リース契約更新等で対応。

寒河江ガス

定期保安調査時説明、促進しているが、必要としない需要家が多い。

山形ガス

期限切れ前にDMを発送し、取り換えを行い普及率維持に努めている。また、開栓・定期保安調査・需要家訪問時など、あらゆる場面で新規獲得および交換促進を図っている。業務用警報器は、自社で行っているガス機器メンテナンス訪問を中心に取り付けを推進している。先方品の警報器が期限切れになっている集合住宅が多いため、建物オーナーや管理会社に交換促進を進めている。

庄内中部ガス

①ガス展時にデモ機による実演。②開栓時に警報器設置のお願い。③ガス機器設置時、器具修理時等でのプラスワン営業。④消費機器調査終了後に警報器の説明と設置のお願い。

庄内町

開栓時や消費機器調査時等、需要家と接する機会に警報器の紹介を行っている。

気仙沼市

需要家訪問時等に周知。

【 警報器普及の取り組み 】

古川ガス

ガスを安全に使用してもらうために、ガス使用開始時（開栓時）および定期保安調査時などの業務機会に取り付けを勧めている。日本ガス協会で斡旋しているガスと暮らしの安心運動PRチラシを配布し周知を行っている。

石巻ガス

石巻地区の消防本部と地域の防災および火災予防について、協力体制をとる協議を進めている。

塩釜ガス

開栓時および定期保安調査の際に設置のお願いをしている。

福島ガス

ガス開栓時および検針時にチラシや広報誌等でPRを行っている。警報器更新の需要家には1～2カ月前に更新案内を送り、更新していただけるように周知を図っている。

業務用警報器については2020年から対象需要家に設置する作業員を増員して普及率の向上を図って行く計画である。

若松ガス

期限切れが近づいている需要家へはがきを郵送し、開栓時や定期保安調査、その他の業務機会に、さらなる安全確保をPRし設置をお願いしている。

東北ガス

点検、機器修理および販売時の業務機会を捉え、警報器の必要性を需要家にご理解いただき、普及促進に努める。

常磐共同ガス

キャンペーンを年1回実施。普及のため啓蒙している。

新発田ガス

警報器が効期切れとなる需要家に対し、入替の勧めを継続して行っている（委託業務含む）。

業務用厨房の需要家に対し、訪問機会を利用して換気警報器をPR。無償設置対応もしている（入れ替え含む）。

一人暮らし高齢者の需要家へ複合型警報器をお勧めし、無償設置対応もしている。複合型警報器の火災警報器能をPR。火災警報器の販売も弊社で行っていることをPRしている。

検針チラシ、折込チラシ等に警報器の紹介記事を掲載。ショールーム、ガス展で警報器を展示している。業務用厨房で警報器未設置の需要家を抽出し、優先順位を設け巡回訪問を計画している。警報器の設置による火災事故防止の観点から、地域消防機関との相互協力体制を検討している。

越後天然ガス

火災警報器については消防局と連携協定を結び、定保などの業務接点時に啓発活動に取り組んでいる。

蒲原ガス

付帯契約型選択約款「都市ガス警報器リース新規契約割引」を新設。開栓時、定期保安検査時、機器修理時の機会等でPR強化。警報器期満交換訪問での継続営業強化。

新築、リフォーム等のガス工事見積り時の警報器チラシ等によるPR。年4回発行のPRチラシ「タン君通信」への掲載。ガス展において実機によるPR。

見附市

ガス保安定期点検訪問の機会に設置を勧めて、普及率の向上に努めている。

小千谷市

新築やガス設備更新、開栓時に警報器設置のお願いを実施。警報器設置、期限切れ警報器の更新など、需要家へ周知はしているが進んでいないのが現状である。業務用警報器の普及に苦慮している。

魚沼市

ガス水道フェア（年1回開催）での展示・紹介。市役所の各庁舎にポスター掲示。開栓時に設置のお願い・リース申込書の配布。期限切れ警報器設置施設の再開栓時交換依頼。定期保安点検時に未設置需要家にチラシ配布。

上越市

定期保安調査時に周知するほか、局ホームページへの掲載とガス展での普及PR。設置需要家には交換期限前にDMや電話にて更新のお知らせを行い、設置の継続を促進。供給ガス熱量引上げ時に、業務用厨房機器特定4種（揚物器、食洗機、ゆで麺機、パンオープン）を使用している需要家に対し業務用換気警報器の無償設置を行った。

妙高市

警報器については、業務用換気警報器は普及率100%だが、一般についての取り付け状況は把握していない。

糸魚川市

内管検査・消費機器調査時や定期周知時にパンフレットを配布して、ガス警報器の普及促進を図る。

白根ガス

自社および委託業務機会を通じ、設置促進のため需要家へ説明を行っている。ガス展や地域の防災訓練においてPR活動を行っている。2019年度から「ガス漏れ・CO検知」に加え、温度と湿度を監視する「快適ウォッチ」を採用した。

栄ガス消費生活協同組合

定保時、開栓時等業務機会を利用し普及促進につとめている。

佐渡ガス

新設時は必ず取り付ける。未取り付けの場合は需要家との接点機会を通じて取り付け促進をする。CO対策として業務用換気警報器の設置を推進していく。

栃木ガス

警報器の設置している需要家へDMで有効期限を知らせ、継続設置してもらえよう、勧めている。また日常業務で、複合型警報器をリースで提案を行っている。

北日本ガス

入居開栓時に需要家へ警報器設置の重要性を周知し、警報器設置の促進を図っている。CO検知器機能火報付きの複合型を提案することで、ガス漏れ以外の安全も担保できる点をアピールし、設置促進につなげている。

業務用換気警報器の普及においても定期保安調査時などにCO事故の実例を取り上げ、業務用換気警報器の設置の重要性の啓発を進め、設置促進を図っている。

足利ガス

新築物件＝設計段階で全件提案見積りを実施。既設物件＝開栓時および定期保安点検時に警報器の設置を提案。警報器の効期が切れる需要家に対して取り換え案内のDMを送付。官公庁物件＝管理者へ警報器の設置・取り換えを提案。警報器リースの実施。

【 警報器普及の取り組み 】

佐野ガス

9月から11月までの3カ月間「ガスと暮らしの安心」運動期間中にセーフティーキャンペーン割引販売を行って警報器の普及を行っている。

渋川ガス

期限満了警報器については期限前に継続設置提案（電話・訪問）により、普及率を維持。未設置需要家に対しては定期保安巡回、修理訪問、機器販売の機会を利用し、リースまたは割引販売を提案し、普及率向上に努めている。

桐生ガス

一般家庭用＝定期保安巡回や機器修理等あらゆる機会において、警報器の必要性を説明し普及率向上を目指すほか特別キャンペーンを企画し、全社を挙げて普及促進を図っている。業務用＝CO警報器の更新時期を迎えているため、対象需要家について順次取り換えを行っている。また、新規需要家についても取り付けを行っている。

館林ガス

ガス展および各種イベント出店時にPR。業務の機会にPRしている。機器販売時にセット販売している。

伊勢崎ガス

開栓時および接点業務時の販売促進。期限切れの警報器所有の需要家へDMを送付。新規取り付けおよび交換台数の目標を設定し、販売促進。

太田都市ガス

需要家宅訪問機会にガス警報器の必要性等説明普及に努めている。

本庄ガス

新設開栓時に営業している。警報器を取り付けている需要家に5年の満期を迎える1カ月前に連絡し継続してもらっている。

坂戸ガス

ガス漏れ警報器に関しては、新規取り付けキャンペーンを行い、普及対策をしている。業務用換気警報器に関しては、無償で設置しており、新規の業務用需要家には工事担当者で連携し、ガスの使用開始時に設置し普及促進を図っている。

入間ガス

業務機会（開栓、定期保安検査、安心サポート巡回）を通じてガス警報器を案内し、取り付けを推進する。

鷲宮ガス

業務機会時、定期保安巡回時に新規取り付け、取り換えの案内。ガス漏れ単機能警報器から複合型警報器への取り換えを案内。期限切れの需要家へDM送付。

日高都市ガス

業務機会時に需要家へPR。

武蔵野ガス

業務機会時にチラシを配布。

西武ガス

リースを実施。

松栄ガス

接点業務での必要性の周知。

大東ガス

マンション管理会社との業務提携（新規顧客獲得のため）。定期保安検査、一般開栓、ガス機器販売時の訪問機会に設置を勧める。

伊奈都市ガス

リース販売による普及の促進、多機能型警報器の利用促進。

堀川産業

定保時に必ず案内を行い、設置を促す。新築物件への警報器設置促進。

フジオックス

安全装置付きガス機器への買い換えの促進で対応。

角栄ガス

開栓時に積極的に取り付けている。

野田ガス

チラシを作成し開栓時・定期保安巡回時にPR。特別割引にて販売。年間の販売目標台数を設定し普及活動している。

銚子ガス

各種業務機会を捉え、警報器の有効性をPRし、普及に努めている。

東金市

市広報にて普及の周知をしている。

大網白里市

需要家設備点検、イベント、需要家宅訪問等の時にガス設備によりガス警報器の設置を勧めている。

白子町

需要家にパンフレット等を配布して周知している。公共施設等に警報器普及促進ポスターを掲示している。

習志野市

消費機器調査等でチラシ配布を実施している。今後も関連会社と協力し、普及促進に努める。

東日本ガス

コールセンターにおいて全ての開栓申込に対して警報器設置の説明を実施しており、開栓を行う社員に対して需要家情報を伝達し設置促進を図っている。また、開栓申込時において申し込みを受け付けた担当者毎の案内事例の情報共有を行っている。顧客の接点業務機会時および定期保安巡回時に設置の案内を勧めている。ガス展および防災訓練、地域防災フェスタなどにおいて設置の推進を実施している。

京和ガス

警報器の有効期限が満了となる需要家へ、警報器交換提案DM・パンフレット郵送。各イベント開催時、警報器提案販売・リースパンフレット配布。

ニチガス

開栓や調査時などの業務機会に提案を行っている。警報器をレンタルしている需要家の満期交換対応を積極的に行っている。

昭島ガス

ガス展・地域イベント等で警報器のPR活動を実施して、警報器の普及促進に努めている。開栓時・定保時にもパンフレットを活用し、普及促進に努めている。集合住宅等には、有効期限切れ前に管理会社・管理組合へ更新交換のお知らせを送付して交換折衝を行っている。

【 警報器普及の取り組み 】

青梅ガス

開栓、定期保安調査、器具修理時に期限切れ等あれば周知、交換を推奨。集合住宅ごとにファイルを作成し更新を実施。ドアホンとの連動記録なども分かるようにスムーズに交換作業が行われるよう努めている。「ガスと暮らしの安心」運動では、特に業務用厨房へのCO警報器取り付けに力を注ぎ、ほぼ全件に設置完了している。集合住宅一斉設置の物件また改修工事の予定がある物件については管理会社への折衝および協力を仰いで普及率と更新率の向上に努めている。

武陽ガス

開栓時や業務接点時に需要家へ提案している。交換期限切れ前に、はがきと電話にて取り換えを勧めている。ガス漏れの早期発見が非常に重要なので、マイコンメーターと警報器の両方の設置によりさらに安全性を向上させることを目指している。

長野都市ガス

リース満了物件に対し、更新政策として自社でDMと架電による取り換え促進を実施（約7割弱の更新率）。警報器チラシの改定実施（需要家目録の事例を用いて警報器の必要性をPR）。需要家との接点機会（主に定期保安点検・開栓など）に、チラシを活用して提案実施。

大町ガス

期限切れの需要家宅を訪問し、継続取り付けをお願いしている。新規需要家へは取り付けをお願いしている。

上田ガス

定期保安巡回等機会を捉え周知、営業を進めているほか、ガス展等イベント時での展示PRも行っている。

松本ガス

開栓業務の機会において自社作成のカタログを需要家に配布している。また、警報器の有効期限を迎える需要家にはDM送付により取り換えをお願いしている。

諏訪ガス

定保等で需要家宅訪問時に未取り付け需要家には警報器の必要性を説明しチラシを渡す。業務用需要家に対しては定保時に食洗機・オープン・フライヤー等を使用されている需要家に対し、換気センサー取り付け・換気の必要性などのチラシを年に1回配布している。

信州ガス

各種の業務機会において必要性をPRしている。

厚木ガス

①ガスの使用開始時に業務用厨房を所有する需要家に対し、換気警報器の設置を促進している。また、自社基準にもとづき、特に安全対策強化が必要な業務用の需要家については、1年に1回の頻度で行う個別訪問巡回の機会に業務用換気警報器の設置を強化している。

②ガスの使用開始時と4年に1回以上の頻度で行う消費機器調査時に全ての需要家に対し、ガス警報器設置を勧めている。また、設置済みの需要家には期限満了前に新しい警報器への取り付け案内を郵送し、継続設置を勧めている。

秦野ガス

開栓・定期保安巡回の接客時にガス警報器のチラシを基に設置の重要性を説明し、取り付け促進を図る。

小田原ガス

接点業務時の周知徹底。接点業務担当者への定期的教育の実施。

湯河原ガス

開栓、定期保安巡回の際、警報器の必要性を説明し新規取り付け、取り換えをお願いしている。集合住宅の更新については、管理組合と折衝し一括取り付けなどを提案している。

吉田ガス

普及率80%が目標。期限取り付け換えを確実に実施し、保安巡回・修理訪問等の接点業務時に警報器PRを行い、新設取り付けを推進する。

東京ガス山梨

業務接点時に期限切れ警報器を確認した場合は取り換えの説明をしている。警報器未設置需要家に対して警報器設置のチラシを用いてPRしている。期限切れ警報器は1カ月前にDMにて取り付け換えを依頼している。

熱海ガス

需要家宅へ訪問した際は、必ずガス警報器の必要性を周知し、設置のお願いを徹底する。ガス展では、火災報知器やガス漏れ警報器の必要性の周知と設置状況に関するアンケート調査を行い、普及促進を図っている。

伊東ガス

複合型のリースによる設置をお勧めしている。

下田ガス

開栓時や保安巡回等に取り付けを勧めている。

御殿場ガス

開栓時、警報器取り付け100%を目指す。期限切れ管理の徹底。他業務においても必須セールス項目とする。

島田ガス

年2%アップを年計画とし、未取り付け既存顧客への巡回提案および新設物件全戸への取り付け提案を実施。

中遠ガス

無料点検、訪問修理等、接点業務時の声掛けおよびガス展等イベントでのPR。

袋井ガス

未設置物件において開栓時等あらゆる機会を通じて設置提案を実施。その他設備とのセットリースを設定し様々な割引制度を導入する等対策を展開している。

東海ガス

開栓時の警報器新規取り付けおよび定期保安調査時に未設置の需要家には設置を、期限切れの需要家には取り換えの交渉を併せて行っている。業務用は取り付けしてある業務用換気警報器の設置状況を定期的に確認している。

犬山ガス

開栓時や定期保安点検等を活用し、ガス警報器の普及に努めている。

津島ガス

交換期限切れの1カ月前にDM送付にて周知した後、対象者全件にフォローの電話をして更新を促している。社内基幹システムの帳票に交換期限切れ年月を出力させて、どの業務機会においても社員およびサービスショップに更新周知の意識付けをしている。

【 警報器普及の取り組み 】

上野都市ガス

新規物件は必ずガス警報器設置を提案している。交換期限の前月に更新を促すDMを送付しその後更新依頼電話や訪問で更新促進をしている。

集合物件はオーナーや管理会社へ更新依頼をし、特に集合物件での警報器の重要性を説明している。警報器取り換え取り付け強化月間（7月、8月）を設け、社員全員で取り付け意識し普及率向上に努めている。

名張近鉄ガス

火災警報器とのセット割引販売。開栓受付時にガス警報器のPR。定期保安調査時やガス機器メンテ訪問時などの業務機会に警報器チラシ配布によるPR。集合住宅オーナーへ更新PR。

甲賀協同ガス

ガス漏れ警報器の無償貸与による普及促進。

大垣ガス

更新時の需要家に対しては取り換え案内のはがきを送り、更新してもらえるようお願いしている。また、開閉栓時や定期保安調査の訪問時に未取り付けの需要家に対して、設置を案内している。

日本海ガス

担当者別の設置台数を公表し、コンテスト形式で台数を競うことで提案意識の向上を図る。接点機会での提案を徹底する。機器販売とのバック企画や付加機能付警報器により提案の幅を拡大する。

高岡ガス

普及促進のため、快適ウォッチ等付加価値のある機種を取りそろえ、需要家のニーズに合わせた提案を行っている。

金沢市

定期保安点検時に全ての需要家に対し警報器の取り付けのお願いとチラシ配布を実施。庁舎内において、来訪者が目にとまる場所に警報器普及ポスターを掲示している。イベントなどで警報器の展示を実施。

小松ガス

リース、買い上げを問わず更新時期が近い需要家には地区担当者による取り換え訪問を実施している。また定期保安調査やサービス業務等で訪問する際、リース契約で更新時期が近い場合は前倒しで更新している。全社的に警報器取り付け率向上に取り組んでおり、警報器新規取り付け率が高い開栓時の取り付けを促進している。

福井市

ガス展で展示販売。広報誌、リーフレット等による機器のPR。

越前エネライン

小口需要家：警報器については現在販売（一括）のみである。普及率改善のためリースを検討している。集合住宅等は、各オーナー・管理者（市役所）への説明を実施している。

業務用＝定期的な説明は行っているが、費用負担により取り換えが進んでいない。需要案件数も限られているため、安価もしくは無償で取り換えを検討中。

敦賀ガス

展示会や需要家へ訪問する機会を利用して、警報器の利便性や必要性を説明して普及につなげている。

丹後ガス

保安点検時に提案。

福知山都市ガス

2018年までは、自社グループで推進している24時間保安監視システムと警報器のセット提案を行ってきたもののその普及率に伸び悩んでいた。このため、2019年からは警報器での単体設置にも対応するようになり、公営住宅や団地等ではあるが、わずかず普及率が上昇してきている。

長田野ガスセンター

業務用換気警報器は対象顧客に無償で取り付けている（対象顧客は業務用機器を設置している部屋）。年に1回以上作動点検を実施している。定期保安調査時、イベント時に設置を勧めている。警報器リースによる設置を勧めている。

大津市

警報器普及ポスターを市役所庁舎内関係機関に掲示している。

大和ガス

定保調査時、機器の修理時等訪問時の声掛けの徹底とリース契約の強化中。取り換えについては、集合物件の家主、管理会社への直接交渉にて更新率アップを目指している複合型を中心に販売。

五条ガス

火報・CO検知機能付のリースを中心に普及促進を実施。

新宮ガス

開栓業務等の需要家接点機会を活用して警報器の新規設置を勧めている。警報器の交換期限を迎える需要家にはDM、訪問等で案内し、普及率の向上に努めている。

大武

全ての訪問および業務の機会に、未取り付け物件には設置を案内し、単機能設置物件には複合型を勧めている。リースで設置できることを伝えることで、未取り付け物件への設置件数が増えている。

河内長野ガス

全社取り組みによる各部業務機会を通じた勧誘活動を実施している。コールセンター開栓受付時および現場訪問時の勧誘。定期保安巡回等、業務機会時の新規および期限切れ発見時に更新をお願いしている。月次未更新宅への電話アポの徹底。集合物件への更新時期を見据えた事前アプローチ。本支管入れ替え時の未取り付け宅への勧誘活動。

豊岡エネルギー

開栓、定保時等の業務機会に警報器の設置をお勧めしている。更新率アップ対策として、面対のうえ更新説明を行っている。

篠山都市ガス

自動通信装置を導入し、遮断時の安全確保を行う。警報器とガスメーターの連動。リース設置の導入。定期保安巡回時に推進。行政の企業展にデモ機を設置。

伊丹産業

電話回線を利用した警報遮断連動型の警報器の取り付け促進を行っているが、費用負担等の理由から設置件数が伸びていない。LP部門での実績、安全性をアピールし、取り付け普及を実施。新規物件については積極的にPRを行っている。業務用換気警報器は設置対象の需要家に対して、5年間無償貸与。警報器の点検を無料で実施し、交換期限が近付くところから案内を実施。

【 警報器普及の取り組み 】

津山ガス

開栓、定期保安調査時などあらゆる業務機会を通じて新規取り付けのお願い、期限切れの更新のお願いを実施している。期間を限定して新規取り付けキャンペーンを実施し、訪問時に警報器を案内している。

水島ガス

ガス開栓受付時や定期保安調査機会を活用した設置提案の徹底を図り、引き続き普及率向上の取り組みを進めていく。警報器更新時に快適ウォッチや常夜灯付き警報器の提案など、付加価値のある警報器の提案を行っていく。

福山ガス

開栓時に警報器の取り付けをお願いしている。

因の島ガス

開栓時やその他業務（修理等）機会に設置を勧めている。

米子ガス

業務機会にプラス1で提案している。

松江市

開栓時や保安調査、ガス展やミニ展示会等の接点業務時に需要家へ周知や取り付け提案を行っている。

出雲ガス

専任者はいないが、兼務にて確実な更新、また新規物件の100%設置に取り組んでいる。

浜田ガス

ガス使用の申し込み時に新規取り付けの促進。ガス展示会等のイベントでの販売促進。

久留米ガス

ガス警報器の必要性に留意したチラシを作成し、需要家接点時に手渡し、周知活動を実施する。久留米ガス以外の業者が建築時に付けた警報器情報の取得に取り組み、普及率向上を目指す。

大牟田ガス

新築物件＝設計段階より警報器設置の案内を行い、設置率80%以上を目指す。取り換え＝期限満期2～3カ月前から事前連絡を行い、取り換え率の向上と普及率の向上を目指す。

筑紫ガス

専用チラシを作成し、開栓、定期保安調査等の業務機会を利用した取り付け取り換え提案（リースでの設置提案）。有効期限が切れる前に個別巡回を実施し、取り換えを促進。分譲マンションには、期限切れの他社製品も含め、購入しやすい価格設定を行い管理会社に一括取り換えの提案を行っている。集合住宅など、建築設計時に取り付けベースを設置いただくよう提案している。換気警報器対象の需要家には、購入しやすい価格設定を行っている。

高松ガス

警報器については以前の販売から需要家の負担を減らすべく、リースを導入し実施中。

唐津ガス

定期保安調査時に取り付け説明。

佐賀ガス

普及率向上のため、年1回全需要家へPRチラシを配布している。リース制度活用で設置を促しながら、既設置先へ期限切れ1カ月前にDMを送付、連絡し取り換え継続を促進している。

伊万里ガス

新築新規には取り付けを勧め普及している。しかし、満期取り換えの方が需要家とのアポイントがとれず交換が進んでいない現状で、普及率を下げている。対策としては、DMにより再度取り換え案内をする。

鳥栖ガス

開栓時に需要家に案内（アパート等）、保安検査時に需要家に案内、分譲マンションは管理会社に共同購入を提案。居住中の家屋には保安検査時に案内チラシを配布し、閉栓中での入居予定（開栓まち）は案内チラシを投函（未設置の場合）。

エコア

開栓時、定期調査時に取り付けの交渉をしている。

宮崎ガス

ガス展、防災展等のイベントでの呼びかけや、開栓、定期保安調査等での業務機会を通じて普及に取り組んでいる。

南日本ガス

開栓・定期保安調査時を活用した取り付け折衝による設置率の向上と的確な期限管理による取り換えの実施。業務用換気警報器の設置率100%（現在95%）を早期に完了させる。

加治木ガス

開栓時の新規取り付けを徹底している。期限切れを迎える需要家への取り換え促進。

国分隼人ガス

満期取り換え周知はがきの投函。火報・CO型警報器を勧めている。

出水ガス

はがきの送付、電話連絡を行っている。

沖縄ガス

開栓時における警報器の設置推進活動の実施を行っている。



ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)[®]

ガス警報器工業会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-4 アーバン虎ノ門ビル4F
TEL. 03-5157-4777 FAX. 03-3597-2717